



軽費 / 特養 / 高齢者在宅サービスセンター / 高齢者集合住宅 / ケアハウス / グループホーム

No. 284号

2009(平成21年)3月

〒190-0022 東京都立川市錦町6-28-15
発行人：橋本正明
ホームページ：http://www.shisei.or.jp/

TEL 042-527-0031(代) FAX. 527-2646
編集：広報委員会
Eメール：shisei-home@shisei.or.jp

Shisei Senior Service Center



毎号のようにこの紙面で様子をお伝えしてきた「至誠ホーム ミンナ」は、年明けに予定通り無事建物の引渡しを受け、その後関係各方面からの先行見

至誠ホーム 「ミンナ」 OPEN!!

学、3月には内覧会と披露パーティーを開く予定になっています。(このおたよりが届く頃、内覧会は終わっている時期です)

入居者については、圧倒的なスピードで高齢者住宅「楽」の居住者が決まりました。続いて入居施設である、特養とグループホームの方も順調に入居者を選考し、4月の入居開始に向けて、事前面接などの手続きを至誠ホーム全体で一丸となって進めています。

同一敷地内に暮らして着工した、児童のグループホーム(仮称)「至誠学園分園並木の家」は、1月の終わりに上棟となり、全体として中は広くて暮らしやすい、北米スタイルの素敵な建物になる予定です。この特長は高气密・高断熱にあることだそう、外の気温に関係なく室内を一定の気温に保つ全館空調性能を有し

ている
そうで
す。も
ちろん
自然換
気と建
物の内
循環の
仕組み
でのこ
とです
から省
エネと

いうことでもあります。加えて、高气密であることから室内をクリーンに保つため、衛生上も良好ということ。3月の中旬には竣工予定です。

1月号では設置工事中でした風力発電装置も、そばの国旗掲揚ポールと一体的なシンボルとして堂々と建ちました。わずかな風に、ホームのシンボルデザインであるブルークロスにマーキングされた三枚のローター(羽根)をのんびりと回します。

バス通りに面したサークル状の広場には古めかしい掲示板が新築の建物と良いコントラストを出しました。いよいよ、オープンです!!



至誠ホームで輝くボランティアさんたち

至誠ホームでは多くのボランティアさんを受け入れてい
ます。今回は錦地区、キートス、柏センターの現場で活躍され
ているボランティアさんをご紹介します。

錦
地
区

「エクセルシオ」

ホーム喫茶



昭和55年立川市の配食サービスでの活動が始まりました。立川市の配食サービス終了に伴い、橋本富美子相談役の勧めもあつて平成5年からホーム喫茶「なでしこ」を開店しました。現在17名の方が交代で、毎週火曜日に2階のパントリーにて活動されています。2、3ヶ月に1回定例会を開き、その日の当番を決め継続的に喫茶を開いてくださいます。

代表の小野瑛子さんにお話を伺いました。「利用者の方々は本当にたくさんのお返しがあります。心のこもった陶芸作品を頂いたり、年賀状を頂いたり。以前はよく来て下さった方がいらっしゃれなくなるととても寂しいですが、皆さんの喜んでくださる笑

顔にパワーを貰っています。」

また28年という長きに渡り活動が続いてきた理由を尋ねると、「仲間との活動が楽しいから。」とのこと。グループの絆があるからこそ、その力が発揮できるのだと感じました。

これからもエクセルシオの皆さんの明るい笑顔で、利用者の方々に楽しみの場を提供して下さることでしよう。今後ともどうぞよろしくお願い致します。

ボランティア担当/寺澤育代

キートスホーム

「MANON」

ライアデュオ&デュエット

R&S

毎月第1木曜日活動中

「今日も感動して泣いてしまいました」と話す肥田木ボランティア。「聴いてくださる方の一瞬の動きが、演奏している私たちに感動を与えてくださいます」と続けます。

ライアデュオ「MANON」（肥田木さんと高野さん）がベッドサイドで竖琴を奏でる活動を始めて1年になり

ます。「千と千尋の神隠し」の主題歌の伴奏としてライアの美しい音色が流れました。この効果によって楽器の存在を知ったという人も多いのでは。ライアは80年ほど前にドイツのシュタイナー・スクールで創作された小型の竖琴。人の癒しになる432ヘルツの小さな音を、宇宙から集めて奏でます。高野さんは「比較のお元気な方は演奏会場に移動できますが、寝たきりの方の参加は難しいですね。でも感じてることは多いと思います。私たちの押し付け演奏ではなく、受け止めてくださっていると思われる姿に、いつも感動します」と。

ライア演奏にあわせて2人のボランティアさん（溝口さんと林さん）が歌います。「利用者さんと私たち、お互



いに求めあつてる訳ではないけれど、与えあつて居る感じがする。これぞボランティア活動の真髄だと思いますよ」と溝口さん。そして「歌うことも、各ユニットでの活動も、計画的ではなく全てが偶然の出会い。出会いも引き合うのですね。キートスでの活動も、全てが出会いです」と満面の笑みで林さん。その月のお誕生日の方にはベッドサイドで「ハッピーバースデー」♪を歌います。ライアの音色が、キートスホームにいつまでも癒しを奏でます。

ボランティア担当／西原恵子

柏センター

柏センターで活動されているボランティアさんは、皆さん個人で活動されていますが、「木苺グループ」として至誠ホームでは毎年10月に開催するバザーで協力をしてくださっています。また年1回、会としての活動報告・交流会を5月に行っております。そのなかでも現在88歳になられる花房孝助さんをご紹介させていただきます。

花房さんは当初、柏センターで介護保険のサービスを利用される利用者さんでした。週1回、主に陶芸、カラオ



ボランティア活動をする花房さん

ケを通しセンターの皆さんとの交流を楽しむことで、ご自身の生活の一部としてデイサービスを利用されてきました。しかし、介護保険制度の見直しで平成18年度に行われた時に認定結果が「非該当」となり、デイサービスの利用ができなくなりました。そこで、全くデイサービスと縁を切ってしまうことに対して花房さんは悩まれました。陶芸とカラオケの活動にはたまたまボランティアさんの関わりがあり、ボランティアとして形を変えて活動をされていらつしやいます。「人との関わりを持ちたい」「少しでも人の役に立てれば」「体と相談しながら続けられれば」とおっしゃっています。

柏センター／松田光子

フィンランドの楽しみ方

～マーガレットサロン・ボランティア講座合同企画～

平成21年2月5日(木)に、錦地区にて講演会を開催いたしました。

35年前にフィンランドから日本にやってきた橋本ライヤさんと、長年フィンランド大使館に勤めていらつしやった阿川聰子さんによるフィンランドにまつわるお話はとても楽しいものでした。参加者は75名と多くの方にお集まりいただき、誠にありがとうございました。



ライヤさんのお話は、フィンランドと日本との国際交流が始まったきっかけから始まり、日本で知られているフィンランドのこと(サンタクローズ、サウナ、ムーミンなど)、前大統領がノーベル平和賞を受賞した時のいきさつ、フィンランドでの教育への取り組みやフィンランド人と日本人の似ているところなど、日常のことから時事問題まで幅広い内容でした。ユーモアも交えてお話してくださり、会場からは、何度も笑い声が上がっていました。お二人のフィンランドと日本を愛するお気持ちと、長年続けていらつしやった交流の深さを感ずることができました。

フィンランドの森や湖の映像などもご紹介いただき、自然を大切にするフィンランドの人々の雰囲気を感じました。今後、第2弾も企画したいと思っております。その時は、皆様ぜひ、

すので、フィンランドの空気に触れたいと思います。ぜひ、





平成21年度 介護報酬改定を 受けて

至誠デイケアセンター
至誠ケアセンターもとまち
センター長 岩澤 純

三年に一度の報酬改定

— 今年の4月から介護報酬が改定されるそうですね。

岩澤：はい、昨年12月末に改定内容の概要が厚労省から示されたところで、介護報酬は、介護事業者に支払われるサービスの公定価格で、原則としてその1割は利用者が負担して、残りの9割は介護保険料や税金によって賄われています。この介護報酬は三年に一度改定される仕組みになっています。

— これまでの改定は、03年にマイナス2.3%、06年にマイナス2.4%といずれも引き下げられており、大変厳しい経営を強いられてきました。これまでも至誠ホームでは、職員一丸となって経営の改善に取り組み、サービス水準や職員給与水準を下げるのではないよう努力をしてきました。

期待に届かぬ改定内容

— 今回の改定内容について教えてください。

岩澤：今回の報酬改定にあたっては、昨今の介護業界の深刻な人手不足に対処するために、介護職員の待遇改善を図ろうとする方向で検討がなされ、3%報酬を引き上げることが10月末に政府・与党により決定されました。しかし、実際に公表された改定内容をみると、3%と言われていた改定率はその内訳が在宅分17%、施設分13%として説明されており、双方を合わせた改定率は実質的には1.5%程度にしかならず、期待を大きく下回る結果でした。

地域差の評価も不十分

— 昨年は東京都内の施設団体がフォーラムや署名などで報酬改善の活動に取り組んでいたようですが。

岩澤：そうした活動もあって今回都市部の報酬水準の是正についても議論されました。東京などの都市部は地方と比較して人件費等の水準が高いので、従来から地域区分を設けて都市部の介護報酬はやや高めに設定されてきました。しかし、実際の報酬はそうした地域差が十分に反映されておらず、都市部では厳しい経営を余儀なくされていたのです。

— 実際にこの地域区分の改定内容を見てもみると、東京23区は一定の評価がされて引き上げられた一方で、立川市や国分寺市などの多摩地域についてはほとんど評価されず、さらにデイサービスやグループホームなどサービス種別によっては報酬水準を切り下げられるものまで出てきてしまいました。

至誠ホームの取り組み

— 今回の改定を受けて、至誠ホームとしてはどのように取り組みますか。

岩澤：至誠ホームは非営利の社会福祉法人ではありますが、地域で必要とされるサービスの提供を継続してゆくには、施設・事業運営に必要な収入を確保しなければなりません。至誠ホーム

にとつて何より心強いのは地域住民や関係機関の皆さまからの信頼と期待です。デイサービスやショートステイをはじめとする在宅サービスは、世間一般の水準と比較して大変多くの方々にご利用いただいておりますし、入所施設へのご相談も途絶えることはありません。

— 今後多くの方々に至誠ホームのサービスを選択していただけるようサービスの質の向上に日々努力しなければなりません。そのためには「人材の確保と育成・定着」が最も重要な課題のひとつです。来年度からの給与一部改定を予定しているほか、業務効率化や職場組織の改善を進めており、職員たちがよりよいサービスの提供を目指して働ける環境づくりに取り組んでいます。

— 社会福祉や介護保険を取り巻く状況はめまぐるしく変化していますが、至誠ホームでは長年積み重ねてきた地域との関係を大切にしつつ、新たな時代に適応した地域の福祉拠点づくりを目指していききたいと考えています。

— どうもありがとうございました。

(聞き手：広報委員)



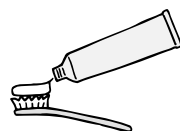
大きな口を開けて口腔体操

デイサービスで介護予防が始まり、この3月で丸3年になります。柏センターでは、特に介護予防のプログラムのひとつである口腔ケアについての取り組みに力を入れております。

口腔内については、皆さん足が痛い、お腹が痛い等と違い、なかなか病院へ行かなくて、一番最後にならないと行動に移しにくい場所ではないでしょうか。

「お口の体操でみんな元気!!」

柏センターの取り組みから



しかし、やはり健康な生活を続けるためにも、口腔ケアは大切な事として考えていただきたいものです。

いくら下肢の筋力を鍛えても、エネルギーを生み出す食事が摂れなくなれば、寝たきりになってしまうこともあります。食事を美味しくいただくためにも、口腔機能をいかに維持することが大事です。

センターの利用者の皆さんは、マイ歯ブラシを持参され、食後の歯磨きは勿論、食前・おやつ前の口腔体操もしっかり取り組んでいらつしやいます。

食べるための準備ということで、しっかりと口を動かし、唾液を沢山だし、口の周りの筋肉を鍛えています。「パ・タ・カ・ラ」と大きな声をしっかりと出して、いつまでもお口の健康を意識しています。皆さんセンターばかりではなく、自宅でもケアの習慣ができた会話の中から伺うことができます。

柏センター／松田光子

L20-12	L20-11	L20-10	受付番号 日付
2009.1	2009.1	2008.12	
—	—	錦特養5階利用者ご家族	申立人
<p>マリ(犬)の散歩について 不定期に散歩に連れ出しています。お腹の中に便、オシッコがたまっていると、はげしく吠えます。散歩中草むらでさつぱりとして来ます。</p> <p>◎様子をみて連れ出してください。後おとなしくなります。</p> <p>◎前に犬屋あり シャンプー、刈り込み、爪切り、...あの体重で6千円〜6千5百円位</p> <p>◎事ム所 4F ナースセンターでは費用を出さないとのこと。</p> <p>有志の浄財で年1回はきれいにしたりしたいと思えます。</p>	<p>暮れからお正月にかけて、職員の方は休みなくお世話をして下さい、とても感謝しております。</p> <p>皆様 お体にはお気をつけてこれからもお世話をお願いしますがよろしくお願ひ致します。</p>	<p>退院の際に、すごく良くして下さい、ありがとございました！</p> <p>至誠ホームでよかったです。</p>	<p>至誠ホーム オンブズマン テルヴェ!</p>
<p>苦情・要望・意見内容要旨</p>	<p>苦情・要望・意見内容要旨</p>	<p>苦情・要望・意見内容要旨</p>	<p>苦情・要望・意見内容要旨</p>
<p>対応等</p> <p>お手紙を頂戴いたしましたことを本当に感謝いたします。誠にありがとございました。</p> <p>職員は、24時間365日体制で利用者の日常生活の支援をさせていただいております。大変なこともある中で、このようなご家族からの温かい言葉をいただくことは、何よりの力となります。今後も、職員の健康管理にも留意しつつ、安心していただけるケアサービスの提供に努めたいと考えます。</p> <p>本当にありがとございました。</p>	<p>お手紙を頂戴いたしましたことを本当に感謝いたします。誠にありがとございました。</p> <p>また、マリをお散歩に連れて行ってくださりありがとございます。職員だけではなかなか手が回らないところですが、犬を飼ううえでは大切なことなので大変ありがたく感謝申し上げます。</p> <p>実は至誠和光ホームの利用者も毎朝お散歩に連れて行っていただいています。合わせて感謝申し上げます。お返しに、至誠ホームでは多くの小動物が利用者の方々を癒してくれています。共同生活の場ですので、お手紙をいただいたのを良い機会として、改めてシャンパンIなども含めた小動物の飼育について見直すことといたします。</p> <p>今後とも、お時間の許す範囲でのお散歩をお願いいたします。</p>	<p>お手紙を頂戴いたしましたこと、誠にありがとございます。日頃から頻繁にご面会くださり、職員に対しても温かい言葉をかけてくださる上に、この度の至誠ホームとスタッフへのあたたかいお手紙に心から感謝申し上げます。</p> <p>これからもお言葉に甘んじることなく、利用者ご家族の皆様のお役に立てるよう努めてまいりますので、よろしくお願ひいたします。</p>	<p>平成21年1月までにお手紙コーナーにいただいたご意見・ご要望等</p>

平成21年1月までにお手紙コーナーにいただいたご意見・ご要望等

至誠ホームのサービスに関するご意見・ご要望・苦情の窓口

〒190-0022
立川市錦町6-28-15
至誠ホーム「利用者相談委員会」
専用電話 042(527)0374
FAX 042(527)2646

＝新刊紹介＝



至誠ホーム相談役 橋本富美子の想いがつまった本です。ぜひ一度お読み下さい。
※至誠ホームにてお買い求め頂けます。

後援会コーナー

後援会費納入者ご芳名

誠に有難うございました。厚くお礼申し上げます。
(平成21年12月1日～平成21年1月31日)

敬称略・順不同

- 大貫良子 木下紀子 清水富男
- 清水真理子 堀田裕子 鈴木有子
- 黛 洋子 伊東清子 谷田部朔代
- (有)ユーアイ自動車工業 磯崎美佐子
- 高橋君子 貴志朋子 小町二三江
- 高松信幸 木下紀子
- 以上15名

後援会加入のお願い

一人ひとり誰でもが安心した高齢期の生活が迎えられるように、皆様方の温かいご支援とご協力をお願い申し上げます。お申し込みは左記事務局へ

至誠ホーム事務局
立川市錦町6-28-15
電話 042-527-0031

至誠キートスホーム事務局
立川市幸町4-14-1
電話 042-538-2323

会長 梅田尚裕
会費 2000円以上

ボランティア受入/福祉学習協力状況

種類	期間	平成20年度 12月～1月	平成20年度 累計
一般ボラ		1,948人	10,538人
インターンシップ		-人	5人
ボランティア体験		32人	277人
実習・研修		270日	1065日
体験学習		0人	394人
見学・視察		6人	331人
ご慰問・ご招待		1件	9件

ボランティア活動状況 活動内容別

活動内容	期間	平成20年度 12月～1月	平成20年度 累計
生活支援		393	2,185
健康づくり		479	2,546
生き甲斐支援		644	3,516
地域支援		239	1,011
行事		107	814
事務等		86	466
ボランティア体験		32	277
合計		1,980	10,815

ボランティア活動状況 地区別

地区別	期間	平成20年度 12月～1月	平成20年度 累計
錦・もとまち地区		1,295 <6>	7,112 <162>
幸・柏地区		685 <26>	3,703 <115>
合計		1,980 <32>	10,815 <277>

<>はV体験で内数

※1月号の地区別累計合計が6,876となっていたが、8,835に訂正いたします。

至誠ホーム利用者状況

(平成20年12月1日～21年1月31日) ():実人数

事業内容	12月	1月	累計
至誠ホーム事業本部			
自主事業			
ふれあい夕ごはん事業	542(51)	507(53)	5,873
ホームケア食事サービス	0(0)	0(0)	18
至誠ホーム錦ブロック			
養護			
自立者短期入所事業(軽費)	0(0)	0(0)	9
介護			
短期入所生活介護(至誠特養)	551(62)	512(57)	5,572
通所介護(至誠アクティブセンター)	32(6)	30(5)	339
皇主			
保養ステイ事業(軽費)	48(4)	55(4)	339
至誠ホームスオミブロック			
養護			
生甲斐活動支援通所事業(至誠デイケアセンター)	8(1)	8(1)	78
介護			
通所介護(至誠デイケアセンター)	781(24)	666(23)	7,646
通所介護(もとまち)	569(10)	554(10)	5,536
通所介護(コミホーム)	54(2)	53(2)	517
訪問介護(至誠ホームヘルプ)	877(21)	745(20)	10,069
訪問介護(コミホームヘルプ)	650(16)	602(13)	6,603.5
居宅介護支援事業(至誠)	116	110	1,236
居宅介護支援事業(もとまち)	56	61	581
皇主			
保養ステイ事業(スオミ)	10	16	207
至誠ホームキートスブロック			
介護			
短期入所生活介護(キートス特養)	621(90)	616(85)	6,703
通所介護(キートスデイサービスセンター)	991(37)	942(32)	10,596
訪問介護(キートスホームヘルプ)	1300.5(26)	1,134(23)	12,786
居宅介護支援事業(キートス)	174	168	1,718
養護			
自立者短期入所事業(キートス)	0(0)	0(0)	7
介護			
通所介護(柏)	852(20)	748(20)	8,357
居宅介護支援事業(柏)	80	77	821

※入居施設定員 至誠特別養護老人ホーム 150名 至誠ホームキートス 70名
至誠和光ホーム 50名 至誠ホームスオミ・ケアハウス 50名
至誠ホームスオミ・グループホーム 9名
※高齢者集合住宅 シルバーピアせせい 15戸

ホーム日誌

平成20年12月1日～平成21年1月31日

- 12月 杉井弁護士相談日/職員自主研修会「感染症予防について」
9月 職員自主研修会「対人援助サービスの基本を確認する」
12月 職員自主研修会「在宅サービス事例検討会」
12月 職員自主研修会「在宅サービス事例検討会」

- 19月 職員自主研修会「精神症状を持つ認知症高齢者のための初期対応プログラムについて」
20火 至誠コミホームサービス情報公表調査
22木 平成22年度採用者向けオープンセミナー

感謝録

温かい御支援・御協力下さいました方々に厚く御礼申し上げます。(敬称略)
平成20年12月1日～平成21年1月31日

①金員の部

- 中村陽一 東京少年友の会
佐藤フジコ 浅川恵子 坂本令子
小川定時 小川昌子 榎立川紙業
三橋喜久 小坂橋タケ 下東玲子
橋本幸太 黄芳枝 芝田秀雄
(株)協和日成東京西南安全衛生協力会支部
支部部長川崎定 秋野栄一
そーいんぐ・まむ・きーとす代表草場久子
至誠ホーム家族会 春山順子
納骨堂内養銭箱 あゆみの箱

②物品の部

- 20件(延169件)
(株)川原経営総合センター「ふくろう会」事務局 川口貞子 正木秀明
(株)エプコット 東京善意銀行
橋本行雄 草野栄雄 梶山美江子
米屋(株)代表取締役諸岡靖彦
東穀協会総務部 (財)報知社会福祉事業団 親切会関東支部
蛇の目ミシン工業(株)立川支店石橋喜雄
ヘアクリーン倶楽部 高野誠子
(株)三菱地所設計総務部 金子博
昌樹寺井舟哲全 内川小百合
新田みどり 阿部志げ子 田中延子

③ボランティア

- (1)一般ボランティア(錦地区)
【立川市】エクセルシオ 菊正会
錦六茶友会 さわやかグループ
すだちの会 談話室アイアイ
東京賢治の学校 みどりの会
もみじ会 立正佼成会立川教会婦人部
朗読サークル「こえ」 麻生ミエ
阿部志げ子 綾部 勇 安藤道子
五十嵐和子 井澤いつよ 磯野初子
出浦美代子 井上良枝 岩谷淳子
上田朝子 内田 稔 内野光子
及川悦子 及川清一 大井田フサエ
大倉弘子 大古春子 大澤康子
大島昭雄 太田 利 小瀬美智代
尾蘭栄子 梶浦善江 賀田敦子
加藤衣子 加藤 清 加藤典子
金子元衛 神田京子 神田ミヨ
木村玲子 久保田友子 蔵田郁枝
黒岩倭文子 小泉喜与子 御器谷喜久子
寒河江 峯 櫻井智介 櫻井百合子
佐々木慶吉 佐藤美智子 佐藤ゆかり
山同千賀子 篠村綾子 島田いそみ
島田善彦 島津京子 島本徳恵
杉田幸子 杉山昌子 鈴木恵子
鈴木敬司 鈴木幸子 関口敏江
鷹左右清道 鷹左右元代 高田和彦
田原衣子 寺澤育代 遠山百世
戸田フミ子 中村八重子 永森初子
永山幸子 似内フサエ 野上温子
野口初子 野村祥子 橋本ライヤ
長谷川英子 波多野良子 坂場雛子
林 幸 藤本聰江 古谷文子
前中美佐子 前中光雄 増瀬絹子
三守諄子 宮内雅子 宮下皆子
宮本健寿 村岡静枝 百瀬千枝

- 安ヶ平金造 山内幸子 山岸國麿
山口康子 和田夏子 山本久仁子
吉田 要 ウケホアヘレ
【日野市】 音楽ひろば四季のうた 池田貞栄
石井匡代 伊藤信子 今井幸子
岩下昭子 大場春子 小澤洋一
金尾眞砂子 川北さきみ 小塩菊子
阪口まり子 竹内美幸 直井 節
永島律子 中山きよ子 西垣まき子
逸見洋子 目黒美知子 吉崎武子
渡辺洋子 蔵多美智子 国生友子
【国立市】 温品典子
【国分寺市】 国分寺婦人Vグループ
安斎 恵 木村富吉 前田博美
諸井 緑
【他市】 聖書の会 ともしび法話会
阿川聰子 安藤幸世 木下裕紀子
黒沢喜久恵 小室恵里奈 鷲谷マキ子
佐藤寿人 菅原晶子 高石ふみ子
丹治信江 中財真紀 松本祥枝
山内 孝 山崎繁子 延1281名
一般ボランティア(もたち) 延8名
一般ボランティア(キートス)
【立川市】 おもちゃ図書館 音楽隊
朗読サークル「こえ」 柏団地隣人会
上水めぐみキリスト教会
荒井和子 池田三郎 稲垣明子
岩田綾子 潤井和子 大橋こう
大森千代子 大家千枝子 小熊艶子
小野多津子 織原良江 金森 耐
金子幸代 菅生佳子 川崎芳男
河野美和子 菊地浩子 菊池正勝
岸 みつ江 北瀬明子 絹谷光江
木村浩通 草場久子 葛野芳子
久保敏子 紅林由美子 黒田眞知子
駒田恵子 坂口洋子 坂本良子

- 櫻井百合子 佐野曉美 佐野房子
- 三中西せい子 山宮久美子 茂田 舞
- 清水真理子 杉田春子 新林春子
- 鈴木静子 鈴木洋子 高橋明子
- 高橋 貞 高橋雪子 武井容子
- 竹内信子 田中清子 田中美智子
- 谷山喜代子 地下幸子 鶴巻清子
- 鳥居美都琉 中野庸夫 中山君子
- 納屋和子 成田 綴 西原恵子
- 秦 節子 服部ちづ子 花見瑛子
- 羽村ミサ子原 弓子 福嶋紀子
- 藤井美千代 別府ひろ子 丸山淳子
- 溝口礼子 宮坂一栄 持丸 治
- 持丸弘子 桃野幸子 桃野富美男
- 森下成子 山本美佐子 横川澄子
- 和田靖史 安藤公子 井上允恵
- 【国分寺市】 大山勝美 大山永子 小野俊雄
- 小野千代 勝倉ナホミ 加藤康子
- 木村美佐子 鈴木小波 鈴木幸子
- 鈴木さや香 中山淳子 西原恵子
- 藤本俊郎 藤本睦代 松村八千代
- 山本佳子 ロゼラニ・ウィングス
- 【他 市】 花島演芸 洗足学園音楽大学菅野ゼミ
- 井上玲子 内田純子 大橋とし江
- 門脇芳久 鎌田裕子 久保田康子
- 児玉早苗 小林とも子 小林正徳
- 佐々木染子 佐々木小夜 鈴木真弓
- 瀬戸豊彦 高野信子 高橋桂子
- 田中新也 富永有里乃 長尾直美
- 中山陽子 林 幸子 土方和子
- 肥田木雅子 保坂栄子 山越美津江
- 吉岡真紀 吉岡正晶 渡辺保子
- 一般ボランティア(柏センター) 延574名
- 安部 操 岩田綾子 岩本賢子
- 大山紀子 小林正子 小林好子
- 斉藤 究 高橋明子 高橋雪子
- 中野庸夫 花房孝助 広木かほる

- 土方和子 師岡恵美子 鷺沢芙美 延85名
- (2) ボランティア体験 延85名
- 【錦】 なし
- 【キートン】 都立砂川高校(4名)
- 立川市立第二中学校(4名)
- 立川市立第七中学校(6名) 延26名
- 【もとまち】
- 国分寺市立第五中学校(2名) 延6名
- (1) 実習研修
- ◎社会福祉士
- 全国社会福祉協議会中央福祉学院 渡辺学(12日)・澁澤日出雄(14日)
- ◎ユニットケアリーダー研修
- 増渕実季・大澤初美・山口英二・小林由香里・佐々木久俊・藤井滋人・山田浩・水上祐佳・大塩信明・中村佳史・大場哲也・木成茂・山本美紀・小松宗閑・藤島寿智・大月甲子・土屋聖子・藤澤達也・星賀真之・大塚真紀・田路紀子・新井郁余・能登谷典子・寺尾由香(各5日)
- ◎その他の実習・研修
- 立川市立看護専門学校5名(各5日)
- ◎訪問介護員養成研修2級課程
- 地域福祉サービス協会6名/総合健康推進財団27名(各3日) 延270日
- (2) 体験学習
- (3) 見学・視察
- 社会福祉法人豊北福祉会・特別養護老人ホーム白滝荘2名/福祉を学習する会・あなみ育子福生市議、平岡義夫2名/遠藤ボランティアグループ2名
- 計6名 累計331名
- (4) ご慰問・ご招待
- 国分寺ボランティアグループ・フラダンス「ハイビスカス」7名
- 計1件 累計9件

福祉学習協力

地域包括支援センターコーナー

立川市北部中さいわい地域包括支援センター042(538)2339
立川市にしき福祉相談センター 042(527)0321
国分寺地域包括支援センターもとまち 042(301)5001

地域ネットワーク作り

北部中さいわい地域包括支援センター 鈴木 祐子

地域包括支援センターが設置され3年近く経ち、地域包括支援センターが介護予防の教室を開催したり、予防プランを作ったり、介護や高齢者虐待悪質商法等の相談の窓口になっていることは徐々に知られるようになってきました。ですが、「地域ネットワーク作り」が包括支援センターの重要な仕事の一つであることは、あまり知られていません。

地域ネットワーク作りとは、地域の様々な社会的資源を良く知り、関係性を作り上げることで、解決すべき地域の問題を確認したり、予防策を講じる等の協力関係を築くことです。

立川市では6か所の地域包括支援センターが各々定期的に居宅介護支援事業所(ケアプラン作成)やサービス事業所、市の関係者や社会福祉協議会関係部署と会合を持ち、情報を持ち寄りたり勉強会をしながら、協力関係を築こうとしています。

さいわい包括支援センターエリアでは、12月にこの会が主催して、危機感を感じ始めた『防災対策』について高齢者支援に関わる職員対象に勉強会を開催しました。ご存じの通り立川市には「立川断層帯」という活断層があることから、「援助中の被災」の可能性も大いにあるわけです。

この勉強会では、防災・減災について立川市の①自助(自らの生命、財産を守る)②共助(地域で共に支え合う)③公助(行政としての減災・応急・復旧計画)という基本方針を学ぶとともに、各事業所が災害時でも事業を続ける社会的責任と備えについて実感し、被災ばかりでなくいざという時は身近な人や身近な社会的資源が一番の支援者であることを再確認しています。

地域ネットワークを機能させるのはなかなか難しく簡単ではありません。今後も支援事業者だけでなく様々な関係機関や自治会・老人会等とも、徐々に協力関係を築いていくことが課題です。